

社協だより

令和4年2月1日

第200号

編集

社会福祉法人

江南市社会福祉協議会

江南市古知野町宮裏121番地

(老人福祉センター内)

TEL・FAX(0587)55-5262

これまで社協だよりに登場したキャラクターを紹介!!



福祉レンジャー

★平成17年★

第100号「江南市
地域福祉活動計画
中間報告!」に登場。



ふじおくん

★平成18年★

江南市社協の周知啓発
や第104号「高齢者疑
似体験活動」に登場。

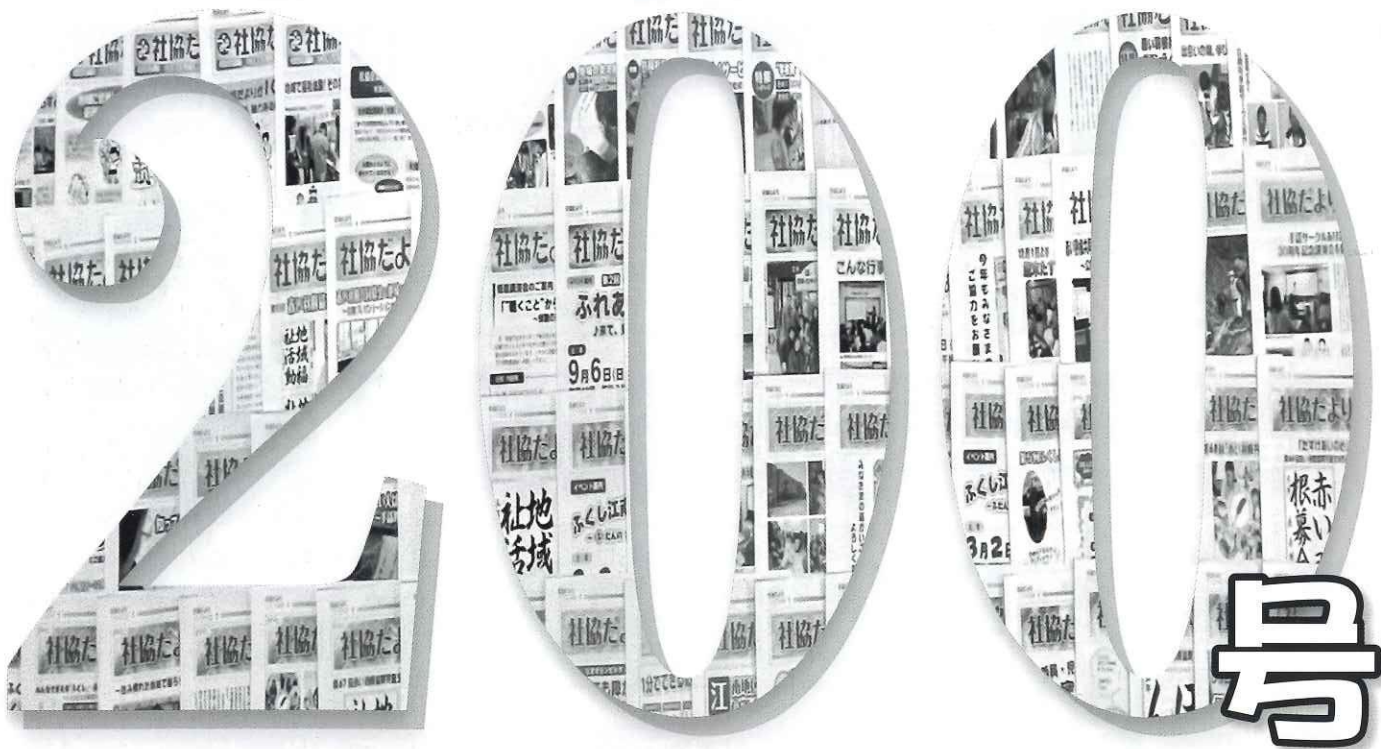


ボラクくん

★平成27年★

163号「ボランティア×
ボランティア」に登場。

おかげさまで、社協だよりが



を迎えました!!



しゃきょう君

★平成27年★

第158号「明日から
使える福祉の豆知識」
に登場。



ふくしさん



みんしよバト博士

★平成29年★

第171号「民生委員・
児童委員の活動に迫
る」に登場。



若手くん

おもな内容

- 社協だより200号記念..... 2ページ
- しゃきょう君がめぐる ~eye・愛サークル~ 3ページ
- 地域の居場所特集 4,5ページ
- 社協掲示板 6,7ページ
- 愛知県子どもの学習ボランティア募集、福祉クイズ、寄付お礼... 8ページ

昭和55年に社協だよりが創刊され41年が経ちました。多くの皆様に支えられ、おかげさまで今号で200号を迎えることができました。

2ページでは、社協だより200号までの歴史を振り返ります。

～社協だよりは共同募金の配分金により作成しています～



創刊号

社協だより200号記念 これまでの連載企画を振り返る



100号

社協だよりは昭和55年に創刊し、平成18年2月に100号、令和4年2月で200号を迎えました。100号以降に発信してきた連載企画を振り返ります。

117号【ふくしの魅力！】 福祉現場で活躍する人から活動の想いを発信

福祉の現場で活躍する人に登場してもらい、お仕事の魅力や福祉を志した理由などを掲載しました。福祉の魅力やイメージを伝えることができた記事です。



163号【ボランティア×ボランティア】 ボランティアグループによるリレーインタビュー企画

ボランティア活動をしている方々同士で、ボランティアについて話し合ってもらいました。ボランティアには、人それぞれ価値や目的、活動理由などがあることを発信することができた記事です。



171号【制度創設100周年！民生委員・児童委員の活動に迫る！！】 民生委員・児童委員の取り組みを分かりやすく紹介

地域の身近な相談役として活躍される「民生委員・児童委員」の活動内容や役割などを掲載しました。民生委員・児童委員ならではの見守りや事業などを詳しく伝えることができた記事です。



180号【わが町の生活支援コーディネーターが行く】 地域の支え合い活動や地域で取られる素敵な活動紹介

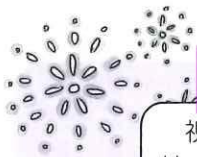
市民や関係団体と地域の支えあいづくりを行う社協の生活支援コーディネーターが、地域の生活支援や居場所の取り組みなどを掲載しています。地域にお邪魔したり、団体へ取材をしたり、身近な地域の情報を伝えている記事になります。



社協だより 編集員より

過去の社協だよりを振り返ると、時代ごとに求められている情報があり、社協として情報発信していく必要性を感じました。読者から、「社協だよりは、身近な地域の情報を知ることができる」との声をいただいたことがあります。今後も時代にあった「社協だより」を地域の皆様にご協力いただきながら作成していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。





eye・愛サークル会員より ガイド方法の紹介

視覚障がいのある方は、音から情報を得ているので、ガイドする時は声かけが大切です。



障がいのある方より 普段の生活のお話

目が見えなくてもできることはたくさんあるけれど、できないこともあるな。



視覚障がいのある方と協力して、視覚障がいの生活とガイド方法を伝える活動をしているんだって。

学校で「視覚障がい者ガイド教室」のガイド講師として活動中



福祉センターで
なにやら話し合っている…。
何について話しているのかな？



なにに使うんだらう？



なにやら集まって話をしているぞ？

しゃきよう君がめぐる eye・愛サークル編

何でも知りたがりのしゃきよう君が活動に触れる企画



【自己紹介】
何でも知りたがりの少年!人との出会いを大切にしている。少し勉強がニガテ

コラム

視覚障がいのある方との交流会を開催



eye・愛サークルの会員と「視覚障がい者ガイド教室」で一緒に活動している視覚障がいのある方と交流会を開催してるんだって。

視覚障がい者の生活やガイド教室で伝える内容などを話しあい、知ってもらいたいこと、必要なことを伝えられるようにしてるそうだよ。



ガイド教室の内容を一部のぞき見!

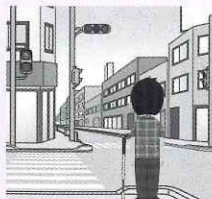
歩行ガイド体験

2人1組でガイドする側とアイマスクを着用しガイドされる側に分かれて、学校内の廊下や階段で歩行ガイドを実施しています。



声で伝えるガイド体験

交差点の信号待ちや食事の場面で、どのように視覚障がいのある方に声で伝えるか考える体験を実施しています。



みんなにお願いしたいこと

点字ブロックは視覚障がいのある方の道しるべのため、点字ブロックの上に物を置かないように伝えています。



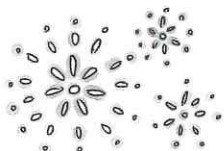
ぼくにもできることがありそう。



しゃきよう君のめぐる日記 ~声で伝えること~

視覚障がいのある方から、家の中は物がどこにあるか分かるから自由に動けるけど、外に出ると方向が分からなくなったりすることがあると教えてもらったよ。

視覚障がいのある方が安心して暮らすために、eye・愛サークルは、「声で伝えるガイド方法」や「歩行ガイド」を伝えることを大切にしているんだね。



地域の居場所特集

市内には高齢者だけに限らず、様々な人を対象にした居場所があります。今回はその一部を紹介します。

親子の居場所

多文化子育てサロン

乳幼児の親子、妊婦が子育ての悩みや不安、楽しみを共有できる居場所として、外国人の支援を行う江南市国際交流協会が「多文化子育てサロン」を開催しています。

国籍を問わず参加でき、日本で子育てがしやすくなるように、つながりづくりや言語を学ぶ機会になっています。



▲おしゃべりしながら子育て情報の交換



▲紙芝居の読み聞かせ中



参加者の声

日本での子育てや生活に必要な情報を知ることができています。また、他の参加者と出身国の言葉や文化などをお互いに教え合っています。親子で気兼ねなく参加できる居場所があり、嬉しく思います。

日時：毎週火曜日（祝日除く）
10時～12時
場所：多文化プラザ
参加費：無料
（イベント時のみ実費負担）
問合せ先：江南市国際交流協会
（電話：56-7390）

心がほっとする居場所

ハートフレンズ

「こころが疲れているな。」「心置きなく話ができる人が居たらな。」と感じている方が、のんびりと過ごせる居場所として開催しています。

ハートフレンズには、決まった活動はなく、参加者は仲間やボランティアスタッフと話したり、トランプをしたり、時にはひとりで身体と心を休めながら、自由に過ごしています。



▲会場の和室



▲入口前のウェルカムボード

※ハートフレンズは、市役所、保健所、市内福祉施設、ボランティアグループ、社協が協働で開催しています。



ボランティアスタッフの声

コロナ禍で休止した時がありましたが、再開後も変わらない参加者の嬉しそうな笑顔とあたたかな雰囲気に、ハートフレンズが参加者の大切な場所になっていると感じています。「この居場所をいつまでも。」は、ボランティアスタッフも参加者の皆さんも同じ気持ちだと思います。

日時：原則、第1金曜日 13時30分～15時
（開催状況については江南市社協や保健所のホームページをご確認ください。）
場所：老人福祉センター
参加費：100円
問合せ先：江南市社会福祉協議会（電話：55-5262）
江南市役所（電話：54-1111）
江南保健所（電話：56-2157）

誰でも行ける

子ども食堂

子ども食堂って？

子どもが一人でも行ける無料・低額の食堂のことです。場所によって、親や地域住民なども対象にしています。食事の提供を通して孤食解消や食育、さらに学習支援や多世代交流などの場となっています。

1 うらら子ども食堂

レストランを拠点に開催し、子どもだけでなく、近隣に住む高齢者の参加も多く、世代間交流が生まれています。目で楽しめるバラエティ豊かなメニューを毎月考えて準備しています。



▲レストランで開催

▼12月のメニュー



日時：最終水曜日 17時～
場所：KOTI江南店（江森町中24-1）
参加費：子ども100円、
65歳以上200円、
大人300円
問合せ先：NPO法人うらら
（電話：51-1555）

2 江南おりーぶ子ども食堂

喫茶店を拠点に開催し、子どもから大人まで加えています。カフェの経営で活用しきれなかった食品や地域の方から寄付のあった食材を活用し、全て手作りです。



▲喫茶店で開催

日時：第3金曜日
18時30分～19時30分
場所：kimagure cafe（尾崎町上田54）
参加費：無料
問合せ先：一般社団法人はーとプロジェクト
（電話：96-6438）



3 はらぺこあおむし

カフェスペースを拠点に開催し栄養面と季節に応じた食事を提供しています。会場の定員により、会場内で食事ができないことがあり、ニテイクアウト型の子ども食堂も実施しています。

▼栄養面に配慮



▲テイクアウトも用意



日時：第2、4土曜日 11時30分～13時（3部制）
場所：アートスペースベルグ
（布袋下山町東64 パステール江南 1F）
参加費：未就園児50円、小学生100円、中学生より300円
問合せ先：アートスペースベルグ（電話：56-6668）
※参加する場合は要予約。

取材した職員のまとめ

一言に「居場所」といっても、活動内容や雰囲気は様々です。しかし、どの居場所の代表者も「日常から離れて、一息つける居場所にしたい」、「だれも孤立させたくない」との思いで活動していました。

今後も地域のつながりが生まれるよう、江南市社協は居場所の立ち上げ支援、運営支援を行っています。

※感染拡大等の影響で掲載中の内容に変更がある場合がございます。詳しい内容などは、各場所へ直接お問い合わせください。

社協掲示板

参加者募集 第3回ボランティア・マルシェを開催します！

ボランティア・マルシェとは、ボランティアを「知る・学ぶ・楽しむ」をテーマに、ボランティアの連続講座を開催し、ボランティア活動の理解につなげる活動です。ぜひ、この機会に気になる講座を受講してみませんか。

日 程 ①2月14日(月)、②2月16日(水)、③2月19日(土)
午前10時～11時30分

- 講座内容**
- ① 視覚障がい者への必要な支援方法！声で伝えるガイド体験講座
 - ② 下手でいい、下手がいい絵手紙講座
 - ③ はじめての方も大歓迎、手話って楽しいよ講座

講座内容 ※各講座終了後、希望者のみスマホの基本操作やSNSの使い方などを社協職員とボランティアによるスマホ相談会を行います。

- ・スマホ相談会は、午前11時30分から午後0時30分までになります。
- ・希望される場合は、当日スマホをご持参ください。
- ・スマホ相談会は、ボランティア・マルシェ参加者のみ対象となります。
- ・ご相談内容によっては解決できない場合があります。予めご了承ください。

場 所 地域交流スペースみらい(老人福祉センター内)

定 員 各講座 定員10名(先着順)

申込方法 2月1日(火)午前9時から電話にて申込受付を行います。
ご希望の講座をお選びいただき申込みください(複数受講可)

連絡先 江南市社会福祉協議会(電話:55-5262)



お知らせ 弁護士による無料法律相談(予約制)を実施しています

高齢者や障がいのある方、又はそのご家族の方を対象として、日常生活の中で起こる法律に関わる事柄や権利擁護に関する内容などについて、弁護士が無料で相談に応じます。(※無料の相談はお一人2回まで)

日 時 毎月1回 2月18日(金)、3月18日(金)
※いずれも、午後1時30分から4時30分まで(要予約)
※相談時間は一人おおよそ30分とさせていただきます

場 所 老人福祉センター

対 象 者

- ・市内在住の高齢(概ね65歳以上)の方
- ・心身に障がいのある方
- ・上記のご家族、福祉関係者

相談内容 財産管理、成年後見制度、遺言・相続、虐待や財産侵害、債務整理など

相談料 無料

締 切 日 各開催日の8日前

予約方法 江南市社会福祉協議会へ
電話で予約をしてください
電話:81-8577
(月曜日から金曜日午前9時から午後5時まで)
※申込み多数の場合は、日程調整をさせていただきます場合があります

お知らせ ボランティア紹介・相談を実施しています

ボランティア活動をしたい方、必要としている方、関心のある方など、お気軽にご相談ください。

日 程 毎週月曜日から金曜日
午前9時から午後5時まで

場 所 老人福祉センター

内 容 ボランティア活動をしたい、ボランティアの情報がほしいなど

問 合 先 江南市社会福祉協議会
電話:55-5262

そ の 他 土、日、祝は、ホームページの「お問い合わせ」フォームより相談を受付けます。
(<https://www.konan-shakyo.or.jp>)

※担当者が不在の場合がありますので、事前にご連絡ください。



お知らせ

車イスの無料貸出をしています

- 対象者** 市内在住で、ケガや病気などで一時的に車イスが必要な方
- 貸出期間** 最長3カ月(1カ月毎の更新の手続きが必要です)
- 申込方法** 江南市社会福祉協議会にある申込用紙に必要事項をご記入の上、ご提出ください
- 問合せ先** 江南市社会福祉協議会 電話：55-5262



※台数に限りがありますので、貸出できない場合があります。予めご了承ください。

職員募集

登録ホームヘルパーを募集します

- | | | | |
|-------------|---|-------------|---|
| 応募資格 | ホームヘルパー養成研修1・2級、
介護職員初任者研修課程修了者又は
介護福祉士の資格所持者 | 賃金 | 生活支援 時給1,030円
身体介護 時給1,230円 |
| 仕事内容 | 高齢者や障がいのある方の自宅に訪問し、
計画された生活支援や身体介護をします。 | 提出書類 | 別途、訪問1回につき100円加算あり
事務手数料1回50円
処遇改善加算あり(年2回) |
| 勤務時間 | 午前8時30分～午後5時の内、
勤務時間・曜日は相談に応じます | 選考方法 | ・履歴書(市販のもので可、写真貼付)
・資格取得を証明するもの(写) |
| 問合せ先 | 江南市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所
電話：59-8545 | | 面接など |

お知らせ

江南商工会議所青年部から「江南野菜カレー」をご寄付いただきました。

江南商工会議所青年部から「江南野菜カレー」の寄付があり、令和3年12月24日(金)寄付受納式が行われました。「江南野菜カレー」は、江南産の野菜(大根・人参)を使ったカレーで、愛知江南短期大学生・JA 愛知北・江南商工会議所が共同開発し、誕生したものです。

寄付頂いた「江南野菜カレー」は、社協から市内のこども食堂や福祉施設、外国人の支援を行っている国際交流協会を通じて、必要とする方へ届けられました。「給食がなく、親が仕事で留守にする時期だったため、とても助かりました。」との声が届いています。



▲商工会議所から「江南野菜カレー」の寄付



▲江南野菜カレー

お知らせ

(公財)車両競技公益資金記念財団から「点訳ボランティアたまづさ会」と「声のボランティアやまびこ」が助成を受けました。

公益財団法人車両競技公益資金記念財団が実施する「高齢者、障がい者の支援を目的とするボランティア活動推進事業」にて、「点訳ボランティアたまづさ会」が点字プリンター、防音ボックス、「声のボランティアやまびこ」がパソコン、マイクなどの整備のため、助成を受けました。

整備した点字プリンターやパソコンなどは、広報や社協だより、その他の情報を点字や音声にして視覚障がい者にお届けする活動の資機材として活用させていただきます。



やまびこのパソコン機器他▶

◀たまづさ会の点字プリンター



お知らせ

愛知県 子どもの学習支援ボランティア募集中

愛知県社会福祉協議会では、子どもの学習支援ボランティア養成・人材バンク事業に取り組んでおり、学習支援の場で子ども達に勉強を教える「学習支援ボランティア」を募集しています。子ども達が学ぶ学習の場と、教える手として学習ボランティアを紹介し活動していただく事業です。学習支援は単に子ども達に勉強を教えるだけでなく、居場所としての役割も担っています。愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターへ登録後、学習支援を行っている団体へ紹介され活動をする流れとなっています。ボランティア活動未経験の方や不安な方も講座があるので安心して活動することができます。ご興味のある方は愛知県社会福祉協議会へお問合せください。

募集期間 通年

対象者

教職員、教職員経験者、大学生、ボランティア実践者、
民生委員、児童委員、児童健全育成経験者、
スクールソーシャルワーカー経験者等
※上記経験以外でも可能。経験は問わない。

申込方法

下記の URL から申込書をダウンロードいただき、
必要事項ご記入の上、電子メール、FAX、郵送のいずれかで
愛知県社会福祉協議会へお申し込みください。

URL : <http://aichivc.jp>

問合せ先

愛知県社会福祉協議会地域福祉部
住所：〒461-0011
名古屋市東区白壁1丁目50番地

電話：052-212-5502
FAX：052-212-5503
e-mail : info@aichivc.jp



お礼申し上げます

市民のみなさまから多くの善意が寄せられています。厚くお礼申し上げますとともに、令和3年12月25日までのご寄付を報告します。(敬省略)

◆ 寄付者 ◆

脇田博文	92,000円
璞名館セントータルレスリングクラブ	12,200円
匿名	30,000円
匿名	10,000円
匿名	2,000円
計	146,200円

◆ 物品寄付者 ◆

オールトライ武馬	車椅子1台
江南商工会議所青年部	江南野菜カレー500食
匿名	お米10kg
匿名	ポッチャ1セット



江南市社協では、みなさまにより身近な社協だよりを目指して日々編集しています。社協だよりに関するみなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。

問題

今号2ページにて、これまでの社協だよりを振り返っていますが、今号は第何号でしょう？

- ①100号 ②200号 ③300号

◆応募方法 官製はがきに、①クイズの答え ②氏名 ③住所 ④性別 ⑤年齢 ⑥**社協だよりへのご意見、ご感想** もしくは、**福祉に関する地域の気になるニュースや活動**をお書き添えの上、下記までお送りください。

◆賞品 500円分の図書カード

◆締切 令和4年2月28日(当日消印有効)

◆応募先 〒483-8279
江南市古知野町宮裏121(老人福祉センター内)
江南市社会福祉協議会

◆当選発表 厳正なる抽選のうえ、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

江南市社会福祉協議会

住所 〒483-8279 江南市古知野町宮裏121
ホームページ <https://www.konan-shakyo.or.jp>

●江南市社会福祉協議会 (地域福祉全般に関すること)	
●ボランティアセンター (ボランティアに関すること)	TEL (0587) 55-5262 FAX (0587) 55-5262
●江南市共同募金委員会 (共同募金に関すること)	
●障害者相談支援センター (障がいに関する相談窓口)	TEL (0587) 81-8577
●江南市成年後見センター (権利擁護、成年後見に関する相談窓口)	FAX (0587) 55-5262

●生活困窮者自立支援窓口 (経済的な理由等で生活にお困りの方の相談窓口)	TEL (0587) 53-8851 FAX (0587) 59-8546
●指定居宅介護支援事業所 (介護保険、ケアプランに関すること)	
●指定訪問介護事業所 (ホームヘルパーに関すること)	TEL (0587) 59-8545 FAX (0587) 59-8546
●江南市老人福祉センター (部屋の予約など、施設に関すること)	TEL (0587) 54-9300

【アクセス】 名鉄電車「江南駅」下車徒歩15分
名鉄バス「愛栄通」下車徒歩3分

